

日本遺産「みちのくGOLD浪漫」への追加認定について

令和7年7月31日、当市が日本遺産「みちのくGOLD浪漫-黄金の国ジパング、産金はじまりの地をたどる-」へ追加されることが正式に決定しました。

1 概要

令和6年5月、「大船渡市を『日本遺産の市』にする市民運動実行委員会」が設立され、市民意識が醸成されたことから、追加認定を目指すこととしました。

令和7年3月、日本遺産「みちのくGOLD浪漫」推進協議会（宮城県涌谷町）を通じて、当市の追加を含めた変更申請を文化庁に提出しました。

2 日本遺産とは

「地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリー」を文化庁が認定するもので、地域の歴史的な魅力ある文化財を活用し、国内外に戦略的に情報発信し、地域の活性化を図ることを目的とする事業です。

3 日本遺産「みちのくGOLD浪漫」とは

令和元年5月に日本遺産に認定されたストーリーで、構成市町は、宮城県涌谷町、気仙沼市、南三陸町、石巻市、岩手県平泉町、陸前高田市の6市町です。今回、当市が加わり7市町となります。

内容は、奈良時代に日本で初めて金が産出された涌谷町をはじめ、黄金文化が花開いた平泉など、国内屈指の産金地帯に築かれた独自の文化や信仰・産業の魅力を盛り込んだストーリーで6つのストーリーに細分されています。

4 日本遺産「みちのくGOLD浪漫」のストーリーと当市の構成文化財の位置づけ

当市の構成文化財は、6つの細分されたストーリーのうち、（1）（5）（6）に該当します。

（1）～はじまりは一粒の“砂金”から～

みちのくの金をつくり出した背景を知るストーリー（地質時代等）

【当市の構成文化財】

「今出山」

約1億万年前の海底火山活動で原型が形成された今出山は、金鉱脈生成の地質史を物語る構成文化財です。

「碁石海岸」

今出山と同時期の地層が見られる碁石海岸は、海底火山の活動が活発化したことを物語る痕跡が各所に見られ、金を生んだ悠久の時の流れを感じる構成文化財です。

（2）《奥州・平泉》皆金色の理想郷

奥州藤原氏が金によって具現した理想郷のストーリー（平安時代）

(3) 《^{こがねやま}黄金山産金遺跡》日本の“金”発祥の聖地

日本初の金の産出に関するストーリー（奈良時代）

(4) 《玉山金山》金山採掘の栄枯盛衰

近世金山開発の栄枯盛衰のストーリー（戦国・江戸時代）

(5) 《鹿折金山・大谷鉱山》日本のゴールドラッシュの一翼を担った近代鉱山

最新技術等による大規模鉱山開発のストーリー（明治時代～昭和）

【当市の構成文化財】

「今出山金山跡」

平泉の黄金文化を支えたとも伝わり、江戸時代には気仙四大金山の一つとされました。全盛期には事務所や映画館等が建設、数百人が暮らしたとされ、近代鉱山の歴史を今に伝える構成文化財です。

(6) ～花咲け“みちのくGOLD”浪漫～

金と人々との縁によって生み出された文化のストーリー（～現代）

【当市の構成文化財】

「^{だい}大なる入り江サン・アンドレス-大船渡湾の風景-」

スペイン人探検家セバスチャン・ビスカイノが来航し、「大なる入り江」と称した天然の良港である大船渡湾の風景は、黄金の国ジパングを目指した大航海時代の記憶を今に伝える構成文化財です。

5 補足事項

今回、日本遺産「みちのくGOLD浪漫」の他の構成市町においても、構成文化財等が追加となっています（陸前高田市の旧吉田家住宅主屋等）。

なお、市役所本庁舎では、追加認定を記念して8月2日に懸垂幕を設置する予定です。

6 その他

当市構成文化財の画像データを提供します。使用にあたっては、提供元を明記してください。

例：「提供：大船渡市」

7 問い合わせ先

(1) 当市の追加認定に関すること

大船渡市教育委員会事務局 教育総務課文化財係

電話：0192-27-3111（内線 297）メール：ofu_kyoiku-s@city.ofunato.iwate.jp

(2) 市民運動実行委員会に関すること

大船渡市を「日本遺産の市」にする市民運動実行委員会事務局

（一般社団法人 大船渡市観光物産協会内）電話 0192-21-1922

(3) 日本遺産みちのくGOLD浪漫全体に関すること

日本遺産みちのくGOLD浪漫推進協議会事務局

（宮城県涌谷町教育委員会事務局 生涯学習課文化財保護班）電話 0229-43-3001

提供画像



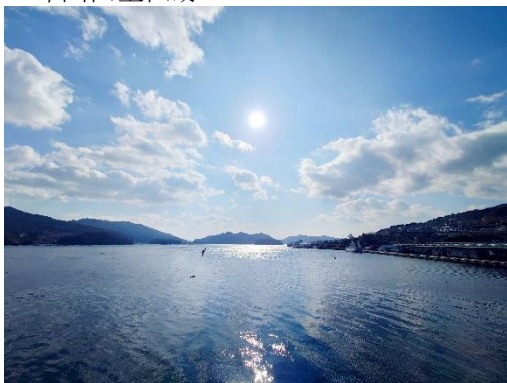
今出山



碁石海岸



今出山金山跡



大なる入り江サン・アンドレス-大船渡湾の風景

日本遺産「みちのく GOLD 浪漫」への追加認定に係る市長コメント

この度、日本遺産「みちのく GOLD 浪漫」への追加認定が決定いたしましたことは、本市にとって大変喜ばしいことであり、市民の皆様の熱意と御尽力の賜物と心より感謝申し上げます。

とりわけ、「大船渡市を『日本遺産の^{まち}市』にする市民運動実行委員会」の立ち上げにより、追加認定に向けた機運が大きく高まったことが、今回の成果につながったものと考えております。

今後は、市民運動実行委員会が組織体制を変更して活動を継続する意向であると伺っておりますので、官民一体となって、日本遺産の取組を推進し、地域を盛り上げてまいります。

大船渡市長 渕 上 清